

平成25年度地域イノベーション戦略支援プログラム採択地域一覧

別添2

	地域	総合調整機関	地域別	テーマ	事業の概要
1	あおもりグリーン&ライフ・シナジーイノベーション創出エリア（青森県全域）	公益財団法人21あおもり産業総合支援センター	研究機能・産業集積高度化地域	プロテオグリカン関連バイオマテリアルをコアとした津軽圏ヘルス&ビューティ産業クラスターの形成・拡大	弘前大学に蓄積された糖鎖工学の人的財産並びにプロテオグリカン（PG）の大量精製技術を活用し、地域イノベーション戦略支援プログラム（都市エリア型）等で得られた研究成果をもとに、新たなPG関連物質（バイオマテリアル）を視野に入れた機能性食品や化粧品、医薬品等の開発研究を加速させ、本県の地域特性を生かす人材の育成のもと、弘前エリアを中心とした一大「健康・美容」関連産業クラスターの形成・拡大に取り組む。
2	神奈川国際ライフサイエンス実用化開発拠点	公益財団法人神奈川県科学技術アカデミー	国際競争力強化地域	革新的計測・評価技術開発によるライフイノベーション創生ーレギュラトリーサイエンス推進拠点の形成ー	ライフサイエンス分野の世界的実用化開発拠点形成という地域戦略目標を実現するため、レギュラトリーサイエンスを推進する革新的計測・評価センター機能を構築する。また、この評価センター機能を最大限に活用するとともに、知のネットワーク形成や人材育成等の総合的な体制強化を図り、革新的な医薬品、医療機器、健康関連商品の早期創出を実現し、我が国の国際競争力向上と、持続的な経済成長を牽引する。
3	健やかな少子高齢化社会の構築をリードする北陸ライフサイエンスクラスター	一般財団法人北陸産業活性化センター	国際競争力強化地域	健やかな少子高齢化社会の構築をリードする北陸ライフサイエンスクラスターの形成	老若男女がいきいきと暮らせる「健やかな少子高齢化社会」の実現に向けて、北陸3県の産学官の各機関と地域社会が一体となって、予防から診断、治療、さらに治療後予防を含めた循環型の取り組みを進める。今後、本事業により、研究者の招へいや人材育成、事業推進のためのコーディネータを配置することに加え、地域事業も組み合わせることで、自立的かつ持続的な国際競争力を有するクラスターを形成する。
4	富士山麓ファルマバレー戦略推進地域	公益財団法人静岡県産業振興財団	国際競争力強化地域	革新的ながん診療技術の開発と地域企業の医療健康産業参入支援による医療健康産業クラスターの形成	地域構想の実現に向け、静岡がんセンターを中心に地域内外の機関と連携して世界レベルの研究開発を実施することで世界のがん医療の発展に貢献すると共に、産学官金の連携によって地域企業の医療健康分野への参入を促進し、地域企業が患者や医療現場のニーズに応える製品と医療機器メーカーの求める部品部材を開発し、国内外に販売することで医療健康産業の集積による地域の活性化を実現する。
5	京都科学技術イノベーション創出地域	公益財団法人京都高度技術研究所	国際競争力強化地域	京都次世代エネルギーシステム創造戦略	京都には基礎から応用まで世界最先端の研究を行う大学とオンリーワン技術をもつ企業がある。その環境の下SiCデバイスの上市に成功した。研究開発の基礎段階から大学と企業が連携し取り組んだ成果で、これが京都独自のビジネスモデルである。このモデルで次世代エネルギーシステムに挑戦する。さらにプロデュース力をもつ人材を育成し、組織的なコーディネート体制を構築して、京都独自のイノベーションで地域の発展につなげる。
6	鳥取次世代創薬・健康産業創出地域	公益財団法人鳥取県産業振興機構	研究機能・産業集積高度化地域	鳥取大学発染色体工学技術を用いた創薬支援等新産業クラスターの創出	鳥取県には、世界に誇る染色体工学技術がある。これまで6年間、都市エリア事業として得られた成果を踏まえ、この鳥取大学発染色体工学技術のグローバル化を図るとともに、ヒト（HAC）及びマウス（MAC）人工染色体を用いた事業化と創薬支援等新産業クラスターの創出を目指すことによって全体構想のテーマである鳥取次世代創薬・健康産業創出地域事業に貢献する。